



2023-05月 72号

コミュエフご利用案内

- ▶▶ 2
・ここがポイント！
新年度、変わります。コミュニティf
- ・事業報告2022ダイジェスト

コミュエフ today トピックス

▶▶ 4

お答えします！コミュエフQ&A

▶▶ 6

イベントレポート

▶▶ 7

- ・地域で話そう！
やさしい日本語講座
- ・想いを引き出す「聴くチカラ」

ここがポイント！

新年度、変わります。 コミュニティf

コロナ対応や物価高騰など
市民活動団体の皆さまにも何かと大きな影響があった一年だったのではないのでしょうか。コミュニティfでは、これまでのサービスに加え、利用者さまの「また使いたい！」をめざして、プラスアルファの付加価値を生み出しながら、団体の皆さまを応援するサービスを提供していきます！

1

<コロナ対応について>

ミーティングスペースの座席数を、コロナ前に戻します。
マスクの着用に関する制限は、利用者の判断とします。



2

<備品の有料化について>

紙折り機、裁断機の利用が有料になります。(1回100円)
但し、コミュニティfにて印刷をしたものに限り、無料。
貸しロッカーが有料になります。(年間500円/1ヶ所)
ロッカー代は年度初めにお支払い下さい。



3

<利用者掲示板コミュfぽーたる設置します>

各団体が必要とするご要望、提供可能なスキルなど、自由にご提案下さい。団体同士の活動のマッチングなど、活用方法はさまざま。ぜひご利用下さい。



4

<シン・SNS相談室 始動！>

昨年度、お試しでスタートした「SNS相談室」を5月より本格始動させます。平日毎日、11時から17時まで、利用団体の皆さま限定でスタッフの分かる範囲で相談を受け付けます！お申し込みはこちらのQRコードからどうぞ！



富士市民活動センターは、 引き続き「NPO法人東海道・吉原宿」が 指定管理者として運営いたします。

令和5年度から令和9年度までの5年間、特定非営利活動法人東海道・吉原宿が、富士市民活動センター・コミュニティfの指定管理者として選定されました。引き続き、みなさまの活動を全力でサポートさせていただきますので、ご要望、ご相談等ありましたら遠慮なくご連絡ください。

今後は企業の皆さまや商店の皆さまとも、富士市の様々な課題解決への取り組みや、楽しいイベント等の創出などを協働で進めて行けたらと考えております。「なにかやりたいからコミュエフに相談に行こう！」と思われるような施設にしていけたらと考えておりますので、是非皆さまのお力添えもよろしくお願い致します。

富士市民活動センターコミュニティf スタッフ一同

富士市民活動センターコミュニティ f

事業報告2022 ダイジェスト

施設利用

来館者数

- 22527名

会議利用件数

- 1352件

印刷サービス利用件数

- 2632件

相談件数

- 663件
(電話・メール・窓口)

利用団体登録数

- 629件
(うち、新規登録25件)

講座・イベント

4月27日

誰でもチラシが作れる
ツール「Canva」入門
講座

講師：林田全弘さん

6月29日

まるごと富士交流会 &
富士市民活動補助金説
明会

協力：市民活躍・男女共
同参画課 企画課SDGs推
進室

市民活動に役立てよう
普通救命講習

コロナの影響により中止

8月24日

市民活動に役立つ

Google Workspace活用
術 スプレッドシート編

講師：高橋史郎さん

11月22日

スキルアップセミナー①
伝える・伝わる文章術

講師：池ヶ谷紘香さん

12月7日

スキルアップセミナー②
伝える・伝わる会話術

講師：内野浩恵さん

3月17日

想いを引き出す
「聴くチカラ」

講師：小田梨恵子さん

広報

コミュエフニュース発行（紙版）

- 4回発行

メールマガジン配信

- 6回配信

情報発信件数（新聞・ブログ・インスタグラム等）

- 2850件



2月23日といえば富士山の日。コミュエフでは2月12日～23日までの期間中、**アマチュア写真家・宮崎泰一さん**の富士山写真展「富士に魅せられて」を行いました。パネル写真約30点のほか、365日の日々姿を変える富士山の写真など、足しげく写真を取り続けている宮崎さんならではの感性で捉えられた富士の数々が、来館者の目を楽しませてくれました。写真展では、**まちの駅ネットワーク**との共催で写真の人気投票やポストカードの販売もあり、期間中は大いに賑わっていました。



「お雛さま巡りスタンプラリー」(富士市**まちの駅吉原ブロック**主催)が2月26日から4月3日まで行われ、参加した各まちの駅には個性豊かなおひな様飾りが飾られました。コミュエフでは、紙雛たちが受付カウンターでお出迎え。装束は新聞紙を柿渋で染めて何とも言えない味わいを出していて、顔は綿棒、髪の毛は黒いペーパーを細い紙縀り状に仕上げています。来館者は、「かわいいね!」「作りが細かくておしゃれですね!」と足を止めて楽しんでいました。



「活動中の"もしも"のために！普通救命講習会」が4月22日(土)、当センターにて行われました。講師は**富士女性災害支援ネット**の応急手当普及員の方々です。同団体は今年3月に立ち上がったばかりで、防災や災害支援に関心のある女性会員が情報共有や啓発活動を行います。

講座は救命の手順を映像を見て学んだ後、心肺蘇生法やAEDの取り扱いを行う実技が繰り返し行われ、救急車が到着するまでの応急手当について、丁寧に学ぶことができました。





あげる人 も もらう人もお役立ち。

協働事例ひろがっています！



うれしいな



企業の社会貢献活動の一環として、**ジヤトコ株式会社**さまより、使わなくなった事務用品の寄付をしたいとお申し出を受け、2月14日に「ものボラ寄贈式」を行いました。コミュ f では、企業や個人が不要になったものをリユースする仕組み「**ものボラ**」として事業化しています。今回寄贈された筆記具やファイル類など707点の事務用品は、市民活動団体に有効利用させていただきます。ありがとうございました！

3/17、コミュニティ f を会場に、**富士地区労働者福祉協議会**さまより頂いた食料支援品の寄贈式が行われました。協議会会長の合田さんは「少しでも困っている方たちのお役に立てれば」とお話しされ、缶詰やレトルト食品、菓子など約600点以上を寄贈してくださいました。寄贈式には、子ども食堂を運営するNPO団体の代表らが同席し、支援の品々の寄贈を受けられました。これらの支援団体さまを通じて、市内の子ども食堂や困窮家庭への支援活動をしている団体へ届けられます。



チラシ作成 サポート

団体の皆さま、チラシ作成のお悩みはありませんか？従来の印刷サービスに加えて、チラシのデザイン作成から印刷までをお手伝いするサービスがスタートします。ぜひご利用下さい！

基本パッケージ：¥3,000

- ・スタッフとの打ち合わせ（1回）
- ・チラシデザイン作成
- ・チラシ印刷50枚（カラー・普通紙）

対象：コミュニティ f の登録団体

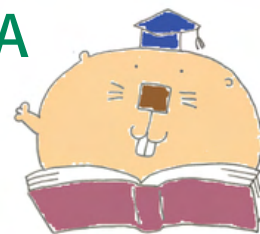
詳しくはスタッフまでおたずねください！

①スタッフと作成内容の打合せ

②ご希望のテンプレートからチラシを作成。

③完成したチラシを確認して頂き、印刷致します。





Q.会議室を利用したいです。
どうしたら使えますか？

非営利活動団体ですか？ 注1

YES

NO

使用目的は公益活動ですか？

NO

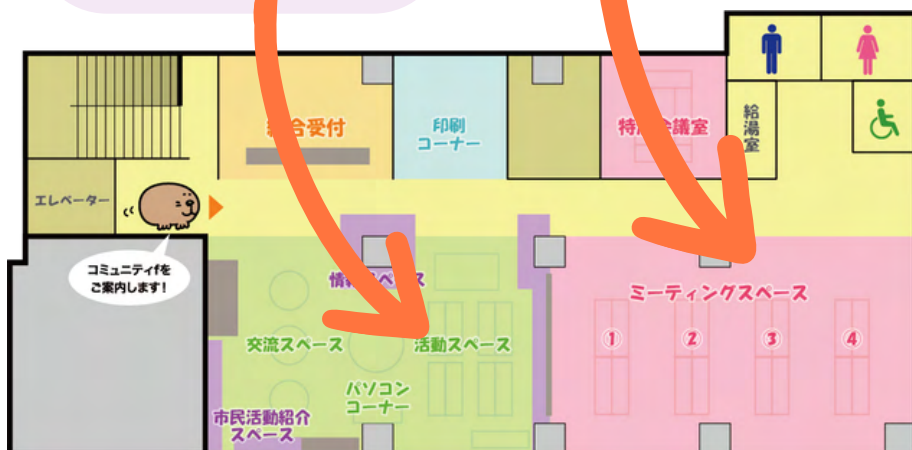
YES

趣味やサークル、個人利用の場合は、予約制のミーティングスペースは使用できません。自由に使える交流スペースの利用をお願いします。

予約制のミーティングスペースや印刷サービスをご利用できます。

予約制のミーティングスペースや印刷サービスは営利目的の利用は、原則できません。但し、NPOとの協働など公益活動に係わる事業での利用の場合は、別途ご相談ください。ご利用に関するご提案をさせていただきます。

まずは…



✔
コミュエフにて団体登録のお手続きをお願いします。認証が通りましたら、ミーティングコーナーを予約することができます。
(申請用紙はコミュニティfにあります)

注1…

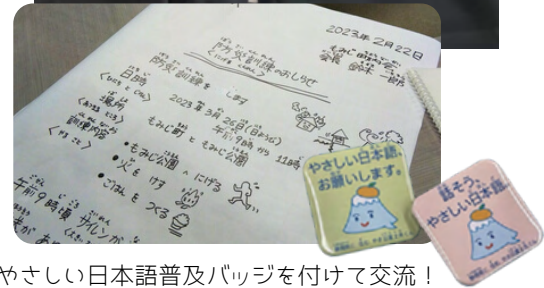
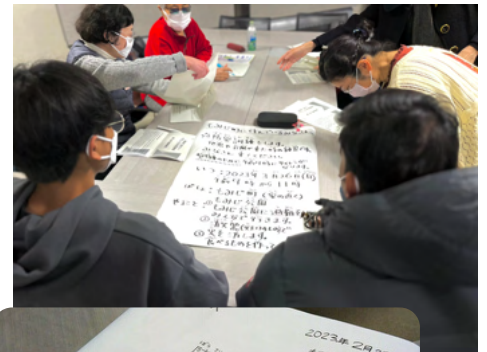
NPO団体、町内会、営利を目的としない任意団体など。
政治利用、宗教活動、反社会的組織に関わるものは不可。

地域で話そう！ やさしい日本語講座

2/14・21・28の連続講座「地域で話そう！やさしい日本語講座」を開催しました。講座は基礎・実践・応用の3部構成。冒頭の”やさしい日本語の必要性”について理解した上で、では実際にどうしたら日本で暮らす外国人にうまく内容を伝えられるのかを、日本語講師の白銀真由美さんからポイントを学びました。

やさしい日本語は、易しい・優しいどちらも大事。 カンタンで相手に寄り添う言葉は、必ず伝わります。

日本で暮らす外国人との共生は、防災など地域活動への理解が必須です。講座では主に実生活で役立つ、防災訓練やリサイクル回収のお知らせを解りやすく伝えるワークショップを行いました。応用編のグループ発表では、日本語学校の学習者も参加。イラスト・図などイメージしやすい手法や、世界の言語のように分かち書きを使って読みやすくする工夫、シンプルな表現などが、外国人学習者から「分かりやすい」と評価を受けていました。やさしい日本語の伝え方には正解はないものの、場面に応じて状況を読み取り、相手に寄り添った表現が大切であることを学びました。



やさしい日本語普及バッジを付けて交流！

想いを引き出す



「聴くチカラ」

3月17日、当センターに小田梨恵子さんを講師にお招きし、コミュエフ主催講座"想いを引き出す「聴くチカラ」"を開催しました。

小田さんは、こども家庭相談、キャリア相談など公認心理師・産業カウンセラーとして活躍し、9年間で2500件もの相談に対応しています。今回の講座では、活動において信頼関係を築くことに役立つ「聴くチカラ」について、教えて頂きました。

「聴く」とは言葉で関係をつむぐこと！ 想いを引き出し、心地よく活動するための聴き方。

講座は様々な「きく」について考える時間、聴くチカラを磨くための具体的なコツなどについて学びました。また、2人1組のペアになり、学んだ聴くチカラを実際に体験する時間もあり、にぎやかな雰囲気の中で進められました。講座の後、参加者同士でのやりとりも見られ、「聴くチカラ」をすぐに実践している方がいたことが印象的でした。

相手(話し手)がなぜそう言ったのか、相手の立場となって考える視点を持つことや、話し手の話を評価しないことなど、お互いが心地よく活動するためのコツを学び、考える時間となりました。



Community f

予告



① 吉原祇園祭コミュニティ企画 活動団体紹介イベント

6 / 1 0 (土) ~ 1 1 (日) 両日とも：10：30～16：00

団体紹介コーナー、
パネル展示、チラシ、
ワークショップほか

② 今からでも遅くない クラウドファンディング活用術

& 市民活動支援補助金
企画課 SDGs
FUJI 3 S プロジェクトエッグ

6 / 2 6 (月) 19：00～20：00

オンライン&会場
ハイブリッド開催



③ 利用者アンケート実施中

回答いただける方はこちらからどうぞ



HPで最新情報をチェック！

④ 臨時休館日 8 / 1 1 (金・祝)

館内清掃のため、終日休館となります。



Public relations magazine of Fuji Citizen Activity Center

編集・発行 / 富士市民活動センター コミュニティ f

〒417-0051
静岡県富士市吉原2-10-20
ラクロス吉原2F

☎ tel: 0545-57-1221

☎ fax: 0545-57-1091

✉ mail: info@com-f.net

🌐 HP: https://com-f.net

指定管理者：NPO 法人東海道・吉原宿

平日・土曜 10：00-22：00

日曜・祝日 10：00-17：00



Instagram



HP

コミュニティ f は富士市SDGs未来都市応援団員です。